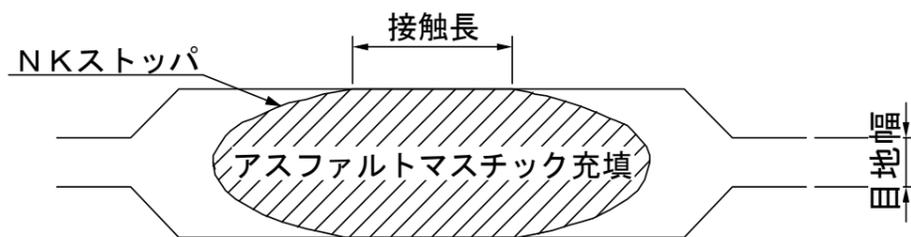


NKストッパ+アスファルトマスチックによる目地吸出防止工

埋立護岸のケーソン目地間に、NKストッパを建て込み、中詰め材として、追随性に優れたアスファルトマスチックを充填し、目地からの吸出を防止する工法である。

① NKストッパ

- ・円筒状のゴム製目地材である。
ゴムの材質はCR(クロロプレン)を使用。
- ・底部を特殊形状にすることで、中詰め材充填後のNKストッパと捨石マウンド間の止水が確実である。
- ・ケーソンとの接触長さによって、摩擦で安定する必要径の計算が出来る。



NKストッパ底部の形状

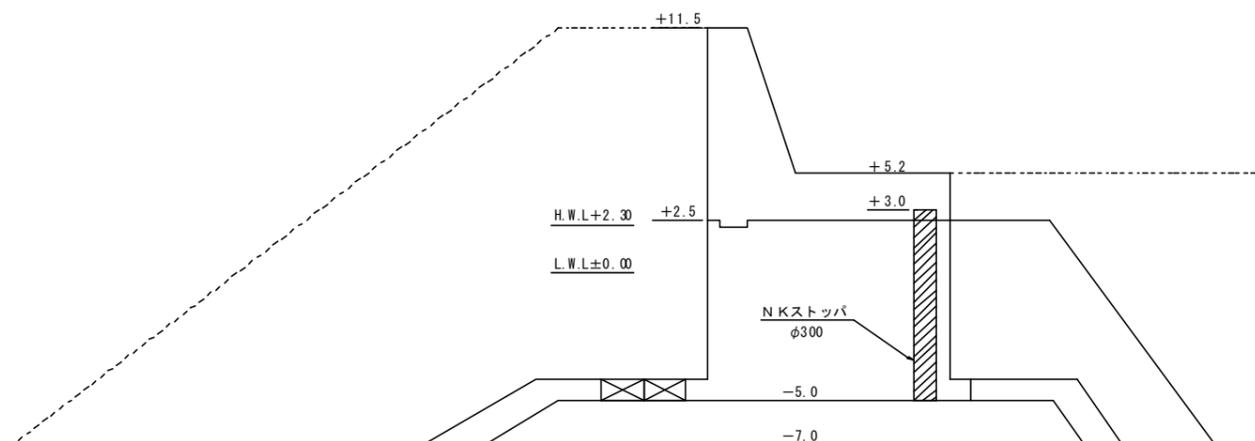


ケーソンの切欠き

② アスファルトマスチック

- ・アスファルト、フィラー、砂及び砕石を加熱混合したものである。
 - ・配合例
- | | |
|--------|--------|
| アスファルト | 20.0 % |
| フィラー | 20.0 % |
| 砂 | 20.0 % |
| 砕石 | 40.0 % |
- ・追随性に優れた材料であり、常温で目地部、マウンドの変形に追随する。

③ 標準断面(施工例)



NKストッパ建込状況



充填完了(中詰アスファルトマスチック)

NKストッパー注水実験

場 所；日本海上工事(株) 技術研究所



建て込み時・補強材（青色）



注 水 中：1



注 水 中：2



NKストッパー底部（φ250mm）



注 水 完 了 の 状 態